第１１７回香南市議会定例会

諸般の報告と議案提案理由の説明

本日、第１１７回香南市議会定例会を招集しましたところ、議員の皆様には何かとご多用のところご出席をいただき、開会の運びとなりましたことに対し、厚くお礼を申し上げます。

提案理由の説明に先立ちまして、消防職員の不祥事についてご報告申し上げます。

既に新聞報道等で公表されておりますが、消防本部内においてパワーハラスメント事案が発生いたしました。

令和６年２月、職員から消防長にハラスメント行為に関しての相談があり、ハラスメント調査委員会による調査を実施した結果、パワーハラスメントと認められる行為を複数確認いたしました。

ハラスメントを行った職員は､後輩を指導する立場の幹部職員であり、生命や財産を守るという役割を担う消防職員として市民の信用を失墜するものです。

市民の皆様に対しまして、深くお詫び申し上げます。

ハラスメントを行った職員には、法令等に照らし厳正な処分を行いました。

処分内容については、３月１９日付けで本人を停職３カ月の懲戒処分、及び消防司令から消防司令補への降任といたしました。

また、消防組織全体の信頼性が損なわれ、市民の信用を失墜させる事案を招いたことに対して、消防長、消防次長、消防署長及び前消防長に管理監督職員としての処分を行いました。

この度の事案を厳粛に受け止め、二度とこのような事案が起こらないよう再発防止に向けた取り組みを行うとともに、市民の皆様からの信頼回復に向け取り組んでまいります。

それでは、行政諸般の報告をさせていただきます。

まず、定額減税補足給付金支給事業（不足額給付）について申し上げます。

本事業は、昨年度に実施しました定額減税補足給付金支給事業（調整給付）の継続事業として、令和６年分の確定した所得額を基に、定額減税額を全額控除すること等ができていない方へ不足額の給付を実施するものです。

昨年度は、所得税及び個人住民税について、納税額から定額減税額を全額控除することができないと見込まれる納税者に対し、その差額の給付を８月から１０月末までの間に６，３８４人に実施いたしました。

今年度は、約３，８００人が対象となる見込みです。給付対象者につい

ては個別に案内を送付するとともに、給付時期等の詳細につきましては広報誌や市ホームページ等を通じてお知らせしてまいります。

次に、「戸籍への振り仮名記載についてのお知らせ」について申し上げます。

戸籍法の改正により戸籍に振り仮名の記載が義務付けられることに伴い、本籍地のある市区町村から、住民基本台帳の振り仮名情報を基に、「戸籍への振り仮名記載についてのお知らせ」が送付されます。本市からお知らせが送付される方は、令和７年５月２６日現在、本市に本籍があり、かつ在籍されている方です。６月下旬に圧着はがきにより順次発送します。

振り仮名に誤りがある場合には、届出をしていただく必要がありますので、必ず確認をお願いいたします。届出をしていただくことで、住民票の振り仮名につきましても正しく記載されるようになります。届出は、本籍地か住所地の市区町村で受け付けますが、マイナポータルからも届出ができますのでぜひご利用ください。

次に、国勢調査について申し上げます。

本年１０月１日を基準日として、国勢調査が実施されます。本調査は、日本に住んでいる全ての人、世帯を対象に５年ごとに実施される重要な

統計調査です。その結果は、国や地方公共団体の基礎資料として活用されるほか、学術、教育機関、企業など幅広い分野で利用されるとともに、地方交付税の算定などにも用いられます。

９月中旬から１０月にかけて調査員が各家庭を訪問し、必要な書類の配布や調査票の回収を行う予定です。市民の皆様には、国勢調査へのご理解とご協力をお願いいたします。

次に、行政改革の取り組みについて申し上げます。

外部委員で構成する香南市行政改革推進委員会を５月２２日に開催し、１１名の方を委員として委嘱いたしました。第１回目となる委員会におきまして、本市の財政状況や行政改革大綱の策定スケジュールなどについて共有いたしました。

今後は、行政改革大綱や集中改革プランの策定に関することのほか、必要な事項等について調査、審議を行いながら取り組みを進めてまいります。

次に、公共施設等マネジメント推進業務について申し上げます。

公共施設等の適正配置と有効活用、及び財政負担の軽減・平準化に向けて取り組む本業務については、令和７年度から令和１８年度までを一期とする「香南市公共施設等適正配置計画」を本年３月に策定いたし

ました。

本年度からは、この計画の下(もと)に中長期的な視点に立って公共施設等のマネジメントに取り組んでまいります。

５月２３日には、施設所管課で構成する作業部会を開催し、具体的な取り組み方や施設カルテの更新、公共施設等のライフサイクルコストと中期財政計画の考え方などについて説明し、認識を共有しました。

今後のマネジメント推進検討会においては、計画の進捗状況を把握し、協議と評価を行いながら着実に取り組みを進めてまいります。

市民の皆様におかれましては、計画策定の過程において、市民説明会へのご参加やパブリックコメントにご意見等をいただきありがとうございました。今後も、市民の皆様とコミュニケーションを図りながら、将来を見据えた公共施設等のマネジメントを進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

次に、香南市未来戦略について申し上げます。

令和２年度から取り組んできました第２期香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略の期間終了に伴い、第３期香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略に当たる「香南市未来戦略」を令和７年３月に策定いたしました。

策定委員会の委員は、子育て世代等の若い方を中心とし、行政と委員

がワークショップや意見交換を行い、人口減少が進む中でも魅力あるまちであり続けるための取り組みについて議論を重ね、素案を取りまとめました。

令和７年２月１０日から３月１０日まで実施したパブリックコメントでは、７名の方から１１件のご意見やご提案をいただきました。策定委員会の委員及びパブリックコメントにご協力いただきました皆様に、この場をお借りしてお礼申し上げます。

香南市未来戦略は、「『やっぱり香南市がえい』と思えるまちづくりの推進」、「こどもまんなか香南市の実現」、「魅力ある産業の活性化と新たなチャレンジへの支援を推進」を基本目標とし、誰もが安心して暮らし、働き、子どもを育てることができるまちになることを目指しています。今後は、策定委員会において施策の積極的な取り組みや、その成果を検証し、課題を明らかにすることで、より効果的な施策事業へと発展させるよう、引き続き産業振興計画や個別計画と連携を図りながら取り組みを進めてまいります。

次に、市民懇談会「香南トーク」について申し上げます。

本年度も、４月８日から１５日にかけて市内５カ所で開催し、９４人の市民の皆様にご参加をいただきました。また、香南ケーブルテレビで５会場での様子を一つの番組にして、５月１６日から３１日までの間、

放送されました。

懇談会では、今後市が進めていく三つの「戦略的な取り組み」や、教育委員会が進めていく「重点取り組み」などについて説明し、地域のことや行政全般に関して、参加者の皆様と意見交換を行いました。

会場でいただきましたご意見、ご要望等につきましては、各担当課と連携しながらその対応状況を市ホームページの「市民懇談会カルテ」で公表することとしております。また、市民懇談会カルテにつきましては、市役所本庁舎及び各支所でもご覧いただけます。

会場に足をお運びいただきました皆様に対し、この場をお借りしてお礼申し上げます。

次に、「ふらっと座談会」について申し上げます。

市民の皆様と車座形式で意見交換をさせていただく、地域主催の「ふらっと座談会」につきましては、本年度は１２月２６日まで実施いたします。地域活性化をテーマに、自治会や協議会単位で行う「地域の市民懇談会」として、ざっくばらんに意見交換をさせていただきたいと考えていますので、多くの地域で開催を計画していただきますようお願いいたします。なお、開催についてのご相談は、地域支援課又は各支所へお願いします。

次に、「部落差別をなくする運動」強調旬間事業について申し上げます。

高知県では同和問題の早期解決を図ることを目的とし、毎年７月１０日から２０日までを「部落差別をなくする運動」強調旬間と定め、県民一人ひとりの同和問題に対する認識と理解を深め、人権意識の普及と高揚を図っています。

この期間、香南市においても部落差別を始めとするあらゆる差別をなくし、人権の擁護を図り、人が個人として尊重される安全で安心な香南市を目指すことを目的として啓発事業を実施しています。

本年度は、７月１５日に、のいちふれあいセンターで、公益財団法人とよなか国際交流協会事業主任　三木（みき）　幸美（ゆきみ）さんを講師にお招きし、「私たちは『部落差別』にどう向き合っていくか　～一緒に考えるということ～」と題した講演会を開催いたします。

私たち一人ひとりが同和問題を正しく理解し、自分自身の問題として捉え、差別や偏見をなくすためにできることは何か、を考える良い機会になると思いますので、多くの市民の皆様のご参加をお願いいたします。

次に、野市地域一時保管施設の開設及び硬質プラスチック無料回収試験事業について申し上げます。

野市町深渕で整備していました野市地域一時保管施設が令和７年３月に完成し、本年４月から、通常の粗大ごみの受け入れ及び硬質プラス

チック無料回収試験事業を開始いたしました。

４月の利用状況についてご報告させていただきますと、広報４月号でお知らせしたことで、手数料券を購入して廃棄する通常利用が２２４件と、同月比で令和２年度以降最も多く利用されました。また、硬質プラスチック無料回収試験事業では、４４件、６３０キログラムを受け入れ、利用者からは、毎月少量でも無料で受け入れ可能な場所ができたことに利便性を感じ、継続を希望する意見を多くいただきました。

今後も事業の周知を図りながら、市内５カ所の一時保管施設の利用状況等も考慮し、年内には硬質プラスチック無料回収の本格運用に向けて検証を行いたいと考えています。

次に、夜須防災コミュニティセンター整備事業について申し上げます。

建築主体工事につきましては、５月２９日に実施した入札により契約予定者が決定しております。また、電気設備工事と機械設備工事につきましては、６月１２日に実施する入札により契約予定者が決定する予定であり、本定例会最終日に三つの契約議案及び工事請負費などの補正予算を追加提案させていただきますので、よろしくお願いいたします。

次に、本市の上水道水源地における有機フッ素化合物、ＰＦＯＳ（ピーフォス）及びＰＦＯＡ（ピーフォア）の状況について申し上げます。

有機フッ素化合物の一つであるＰＦＯＳ及びＰＦＯＡにつきましては、浄水施設における水道水の水質管理を適切に行う観点から、厚生労働省が令和２年４月１日に、ＰＦＯＳ及びＰＦＯＡを水質管理目標設定項目に位置付け、その合計値の暫定目標値を１リットル当たり５０ナノグラムとしています。

また、現在環境省においては、現行の水質管理目標設定項目から水質基準項目に見直すことと、基準値を現在の暫定目標値と同じく合算値として１リットル当たり５０ナノグラムとするよう、基準化に向けた作業が進められています。

本市におきましては、現在取水を行っている１６の水源地において、令和７年２月に水質試験を行った結果、最小値となった水源地で１リットル当たり１ナノグラム未満、最大値となった水源地でも１リットル当たり８ナノグラムと、全ての水源地の原水で目標値を大きく下回っていることを確認しており、その結果につきましては市ホームページで公表しています。

今後も定期的に水質試験を行い、適切な水質管理を行ってまいります。

次に、直轄海岸工事区域の指定について申し上げます。

吉川海岸、赤岡海岸及び岸本海岸における堤防耐震対策の直轄化につきましては、これまで県選出の国会議員、国土交通省及び財務省に

対し、直轄高知海岸整備促進期成同盟会による要望を始め、香南市商工会青年部、地元の災害に強い香南市を考える会、県議会議員及び市議会議長の皆様とともに要望活動を行い、本年４月１日には、海岸保全施設に関する直轄工事区域に指定されました。

市民の皆様を始め、関係者の方々には多大なご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今後は、地域住民の安全・安心のため、直轄化された海岸事業を円滑かつ早急に進めていただけるよう、本市としましても地域の皆様への説明などに積極的に協力するとともに、期成同盟会及び高知県等と連携し、直轄事業の推進に向けた要望活動に引き続き取り組んでまいります。

次に、ものべがわエリア観光博「ものべすと」について申し上げます。

現在放送中の連続テレビ小説「あんぱん」に合わせて開催されている観光博覧会「ものべすと」のオープニングイベントが、３月２９日に香美市で、３０日に香南市と南国市で開催され、多くの方で賑わいました。

本市のオープニングイベントは、ごめん・なはり線あかおか駅と弁天座を会場とし、あかおか駅では、やなせたかしさんが手がけた各駅のキャラクター２１体をリニューアルし、高知工業高等専門学校の生徒の協力により復活した模型列車とともにお披露目されました。また、赤岡中学校吹奏楽部等による演奏や、あんぱんと餅投げなどで盛り上がりました。

弁天座では、ゲストのトークショーや、香我美中学校の生徒によるダンスパフォーマンス、未来の絵金コンテストの表彰式などが行われ、ごめん・なはり線キャラクターショーでは、全ての駅のキャラクターが勢ぞろいして観光博「ものべすと」のオープニングを祝いました。

観光博「ものべすと」は、来年２月８日まで開催されます。期間中、多くの方に訪れていただけるよう、物部川エリア３市で取り組みを進めてまいります。

次に、この「あんぱん」による経済効果を更に高めるために企画した「香南市たまぁるかデジタル商品券事業」について申し上げます。

本事業は、キャッシュレス決済アプリを活用して香南市内の加盟店舗で利用することができるプレミアム付きデジタル商品券を発行するもので、プレミアム率は５０パーセントとし、一口５,０００円で７,５００円分の商品券を販売いたします。デジタル商品券の販売及び利用期間としましては、９月１日から１２月末までを予定しており、先ほどご報告いたしました観光博覧会「ものべすと」の開催期間中に実施することで、今後も増加が見込まれる観光客の取り込みも広く狙い、地域経済の活性化を図るとともに、市内事業者の皆様における企業活動の下支えにもつなげることを目的としています。なお、県内他市町村や県外からの観光客の方にも広く利用いただけるよう、購入対象者は、満１２歳以上

で対象となる決済アプリを利用できる方であれば、住所地にかかわらず購入可能とする予定です。

加盟店舗の募集や商品券の購入方法等につきましては、随時、市ホームページや広報誌等を通して、お知らせをしてまいります。

なお、本事業につきましては、必要な経費を補正予算として計上し、本定例会に提案していますので、ご審議のほどお願い申し上げます。

次に、「第６８回土佐赤岡どろめ祭り」について申し上げます。

本年度の土佐赤岡どろめ祭りは、４月２７日に赤岡海浜で開催されました。

本年度は、吹奏楽の演奏や「どろめ踊り」、歌舞伎「白浪五人男」などの披露、大杯飲み干し大会等を実施しました。

今年も天候に恵まれ、生のどろめの提供や漁船パレードも実施することができ、約５,０００人の来場者の方に楽しんでいただけました。

次に、マリンフェスティバルＹＡＳＵ２０２５、及び手盆踊りについて申し上げます。

本年度のマリンフェスティバルＹＡＳＵ２０２５は実行委員会で協議した結果、７月２０日にヤ・シィパークで行うことを決定いたしました。

また、手結盆踊りにつきましては、実行委員会で協議した結果、８月

１５日に盆踊りと灯篭流し、露店、花火をヤ・シィパークで行うことを決定いたしました。

なお、それぞれの開催につきましては、来場者や関係者の皆様の健康・安全面を第一に考慮し、開催の判断を行ってまいります。変更等がありましたら、市ホームページ等で適宜お知らせいたしますのでご理解をお願いいたします。

次に、「第１８回かがみ花フェスタチューリップまつり」について申し上げます。

本年のチューリップまつりは、岸本地区集落活動センター推進協議会の主催で、３月８日から４月１３日までの、約１カ月間、香我美町岸本地区で開催されました。

今年は、例年より気温が低い日が続いたため、開花の時期が遅れましたが、出店やトロッコ列車、スタンプラリーなどの楽しめるコーナーが好評で、８，７５６人の方に楽しんでいただきました。

ご来場いただいたお客様の声かけや笑顔が、集落活動センターの励みとなり、今後の活力につながったと思います。

今後とも集落活動センターの取り組みへのご協力をよろしくお願いいたします。

次に、教育行政について申し上げます。

まず、児童・生徒数等について申し上げます。

本年５月１日現在の公立保育所の園児は５５６人、幼稚園の園児は１６１人、認定こども園の園児は２６７人で、昨年の同時期と比較して公立の施設は３０人の減となっており、私立の認定こども園は９９人で８人の増、地域型保育施設は４５人で２４人の減になっています。

小学校の児童は１，６００人で１６人減、中学校の生徒は７０７人で２８人の減となっています。

また、放課後児童クラブの登録児童は４５６人で、昨年より１人減、放課後子ども教室の登録児童は７５人で５１人の増となっています。放課後子ども教室の登録者数が大きく増加しましたのは、令和５年度末で休室になっていました野市小学校放課後子ども教室が昨年１１月から再開したことによるものです。

次に、小中学校の指定事業について申し上げます。

本年度は、県の指定事業として、野市小学校及び野市中学校を拠点校とした「令和の授業を創る」推進プロジェクトにおける「令和の授業ＤＸ」、野市中学校を拠点校とした「令和の授業を創る」推進プロジェクトにおける「授業を見る眼を鍛える講座」、野市中学校を指定校とした「中学校組織力向上のための実践研究事業」、夜須中学校の「未来を創る

中学校授業づくり推進ティーチャー育成事業」、香我美中学校の「運動部活動指導員配置促進事業」「学校保健推進体制支援事業」、野市中学校、香我美中学校及び夜須中学校を実証研究校とした「対話型ＡＩを活用した学習支援実証研究事業」、香我美小学校の「通常の学級における合理的配慮実践充実事業」の事業に取り組むこととなっています。

本年度も県からの各種指定事業を受け、知・徳・体のバランスのよい育成に向け取り組みを進めてまいります。

市の指定事業としましては、令和７年度から令和９年度まで「香南市小中学校教育ＤＸ推進事業」に取り組みます。この事業は、学習者主体の授業づくりの学びの変容、授業のＤＸと働き方改革の実現に向けて校務のＤＸを両輪で進めていくものです。本年度は、野市小学校と野市中学校を拠点校として進めていきます。

「ほっとスタート事業」につきましては、本年度を検証の年としています。この事業は、夏休みを短縮するとともに、各校が状況に応じて余剰の授業時間数の削減を行うことで、週の初めや学期の初めの授業時間を少なくし、ゆとりを持たせ、児童生徒の負担感の軽減と心の居場所づくり等の学校の取り組みを推進することを目的として行うものです。これまでのアンケート結果や授業時数の実施状況等を検証材料とし、校長会とも協議の上で、令和８年度以降の取り扱いを決定したいと考えています。

「タブレット端末を活用した認知能力向上等に関する実践研究事業」については、全小学校の低学年及び特別支援学級、通級指導教室在籍児童に対象を広げて継続して実施し、「授業づくり実践研究講座」は指定を受けている授業ＤＸの内容も加味し、本年度も継続して実施することにしています。

また、昨年度実施しました、初任者教員相互をつないで不安解消を図る集合研修や、通級指導教室の担当者を集めて自立活動等の充実を図る連絡会など、同じ立場の者同士をつなぐ取り組みも継続して行うことにしています。

次に、小中学校の部活動等における優れた成績の一部を紹介します。

公益財団法人日本レスリング協会の主催で、令和７年３月に開催された、第３回アンダー１３ジャパンオープン・レスリングトーナメント５０キログラム女子の部で、また、本年４月に開催された、ＪＯＣジュニアオリンピックカップ令和７年度ジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会 女子レスリング アンダー１５、５０キログラム級で野市中学校２年の生徒が優勝しました。

また、毎日新聞社主催、読書感想文全国コンクールにおいて佐古小学校３年の児童が毎日新聞社賞を受賞しました。

次に、香南市第３期子ども・子育て支援事業計画の策定について申し上げます。

子ども・子育て支援の指針となる香南市第２期子ども・子育て支援事業計画の計画期間が令和６年度で終了したことから、計画期間を令和７年度から令和１１年度までの５年間とする第３期子ども・子育て支援事業計画を令和７年３月に策定しました。

この計画は、地域全体で香南市の未来を支える子どもたちを育むことを目指し、第２期計画で掲げている基本理念を継承するとともに「子どもの幸せを第一に考える視点」「親育ちの視点」「すべての子どもと家庭を地域社会全体で支援する視点」「子ども・子育て支援の量と質を充実させる視点」「仕事と生活の調和実現の視点」の五つを基本的な視点とし、「地域における子ども・子育て支援」「質の高い教育・保育の提供」「仕事と子育ての両立支援」「親と子の心と体の健康づくり」「子どもと子育て家庭にやさしい環境づくり」「配慮を必要とする子どもと家庭への支援」の六つを基本目標に２１の具体的な施策を掲げています。

また、幼児期の教育・保育や地域子ども・子育て支援事業の見込みと確保施策については、これまでと同様、市全体を一つの目安として保育や子育て支援サービスの整備を進めてまいります。

今後も子ども・子育て会議の中で進捗管理を行いながら、社会情勢や市の状況の変化、子育て家庭のニーズ等に適切に対応するため、引き続

き関係部署と連携を行い、子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境整備に取り組んでまいります。

次に、消防行政について申し上げます。

まず、消防ポンプ自動車の更新について申し上げます。

老朽化に伴い更新作業を進めてまいりました、香宗分団の消防ポンプ自動車が３月末に納入となりました。最新式の消防ポンプ自動車であり、火災はもとより、ウインチ装置等の救助用資機材も装備しており、南海トラフ地震を始めとする各種災害にも対応することができます。

積載資機材や装備品の取り扱いに精通するよう訓練を実施し、消防団員の資質の向上を図り、地域の消防力・防災力向上に取り組んでまいります。

次に、消防本部通信指令システムの更新について申し上げます。

平成２４年度から運用を開始してきました通信指令システムについて、令和６年９月から更新作業を開始し、本年５月末に更新作業が完了いたしました。

新しく整備した通信指令システムは、１階の出動準備室に大型モニターを設置することにより、災害場所を通信指令員及び出動隊が確認することができ、出動に要する時間が大幅に短縮されました。また、災害場所が確定すると火災や風水害等のサイレンや放送が自動で流れることに

より、住民や消防団への周知もより速やかに行われるようになりました。

機器の操作を習熟し、的確な災害出動や支援活動を行うことができるよう取り組んでまいります。

最後に、当香南市へのご寄附等についてご報告申し上げますとともに、ご寄附いただきました方々に対しまして、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

ふるさと応援寄附金として、令和７年２月１日から令和７年３月末までで１，３４５人の方から２，７５９万２，１００円、令和６年度の累計としましては、２７，０１４人の方から５億２，９１４万３，１００円、令和７年４月分として１，３１３人の方から２，３２６万３，５００円をご寄附いただきました。

また、森田正馬（もりたまさたけ）生家修復保存支援として、望月（もちづき）　加奈子（かなこ）様ほか５名様より２２万８千円、高橋（たかはし）　秀俊（ひでとし）様ほか４名様より１３万１千円、橋本（はしもと）務（つとむ）様より１０万円を、スポーツ振興、健康増進用として、土佐カントリークラブ様より３０万円をご寄附いただきました。物品については、添付の資料にまとめておりますので、そちらをご参照ください。

ご寄附くださいました方々のご意志に沿って、有効に活用させていただきます。

以上、諸般の報告といたします。

・・

続きまして、本会議に提案しました各議案の提案理由の説明を申し上げます。

まず、条例議案は、香南市スポーツ施設の設置及び管理に関する条例及び香南市使用料条例の一部を改正する条例についてなど６件、予算案は、令和７年度香南市一般会計補正予算など７件、その他の議案は、人権擁護委員候補者の推薦についてや、香南市固定資産評価員の選任についてなど５件、報告議案は、予算の繰越明許費繰越計算書など２件と専決処分５件でございます。

議案の詳細及び議案に対するご質問は、議案審議の過程でお答えすることといたしたく、よろしくご審議のうえ議決を賜りますようお願い申し上げます。

寄　附　採　納　（　現　金　）

No.	採納日		寄附者氏名	住所	金額	目　　的
1	2	3	もちづき　かなこ 望月　加奈子　外５名	東京都	228,000	指定 森田正馬生家修復保存支援
2	3	3	たかはし　ひでとし 高橋　秀俊　外４名	東京都	131,000	指定 森田正馬生家修復保存支援
3	4	2	はしもと　つとむ 橋本　務	埼玉県	100,000	指定 森田正馬生家修復保存支援
4	4	18	とさかんとりーくらぶ 土佐カントリークラブ	香南市夜須町	300,000	指定 ・スポーツ振興 ・健康増進

寄　附　採　納　（　物　品　）

No.	採納日		寄附者氏名	住所	物　品　名	目　　的
1	8	14	株式会社サイネックス	大阪府	香南市くらしのガイドブック2025年版２万部	一般寄附
2	2	14	匿名	香南市野市町	図書７冊	野市図書館
3	2	20	令和６年度卒業生保護者 夜須小学校PTA	香南市夜須町	デジタルカメラ１台	夜須小学校
4	2	21	株式会社Gakken	東京都	図書１冊	赤岡市民館
5	2	21	岡村　智子 (おかむら ともこ)	高知市	映画「漂流」のテーマ曲 シングルレコード１枚 映画「漂流」パンフレット １冊	野市図書館
6	2	21	青井　ますみ (あおい ますみ)	香南市野市町	図書５冊	野市図書館
7	2	21	信吉　博美 (のぶよし ひろみ)	香南市香我美町	図書10冊	香我美図書館
8	2	21	株式会社Gakken	東京都	図書１冊	赤岡市民館

No.	採納日		寄附者氏名	住所	物　品　名	目　　的
9	2	25	香南市立野市小学校 2024年度卒業生保護者一同	香南市野市町	傘立４	野市小学校
10	2	25	令和６年度卒業生 保護者代表　濱﨑 二三雄	香南市赤岡町	掲示板（アイボリー）	赤岡中学校
11	2	28	令和６年度野市東小学校PTA 会長　西岡和則	香南市野市町	スライド式折りたたみ椅子６脚セット４ スライド式折りたたみ椅子３	野市東小学校
12	2	28	令和６年度野市東小学校 卒業生 保護者代表　西村和晃	香南市野市町	スライド式折りたたみ椅子６脚セット１ スライド式折りたたみ椅子３	野市東小学校
13	3	1	株式会社デューク	高知市	リチウムイオン電池タイプソーラー街路灯４基	防災対応
14	3	3	公益財団法人テレビ高知花の基金	高知市	桜苗木（品種：仙台屋） 25本	桜の広場への植樹
15	3	4	匿名	香南市香我美町	図書４冊	香我美図書館
16	3	4	匿名	香南市野市町	図書１冊	野市図書館
17	3	4	上村　俊二 (かみむら しゅんじ)	南国市	図書７冊	野市図書館
18	3	4	楠瀬　教子 (くすのせ のりこ)	香南市野市町	図書10冊	野市図書館
19	3	7	学校法人龍馬学園　龍馬看護ふくし専門学校	高知市	図書カード６千円分	野市幼稚園 教育・保育の充実のため
20	3	7	武市　三枝 (たけち みえ)	香南市野市町	図書２冊	野市図書館
21	3	7	匿名	香南市野市町	図書27冊	野市図書館
22	3	8	香南市立野市中学校PTA	香南市野市町	ビジネスプロジェクター１ ソフトキャリングケース１ 無線LANユニット１ プレゼンテーションマウス１ Type-C-Type-Cコネクタ２	野市中学校
23	3	9	匿名	高知市	図書１冊	野市図書館
24	3	11	株式会社TOブックス	東京都	図書２冊	赤岡市民館

No.	採納日		寄附者氏名	住所	物　品　名	目　　的
25	3	12	令和６年度卒業生 佐古小学校PTA	香南市野市町	ワンタッチテント１基	佐古小学校
26	3	17	株式会社モンベル	大阪府	浮くっしょん（85-125） （カバー付）　55個 浮くっしょん（125-155） （カバー付）　45個	災害対応（地震・津波）
27	3	18	株式会社Gakken	東京都	図書１冊	赤岡市民館
28	3	21	令和６年度香我美小学校 卒業生	香南市香我美町	ワイヤレススピーカー10 ワイヤレススピーカー１	香我美小学校
29	3	26	株式会社Gakken	東京都	図書２冊	赤岡市民館
30	3	28	有限会社ヤマイチ	香南市香我美町	筆育えんぴつ39セット	香我美小学校
31	3	28	株式会社コッコ・サン	高知市	筆育えんぴつ41セット	佐古小学校
32	3	28	株式会社エースワン	高知市	筆育えんぴつ17セット （夜須小学校） 筆育えんぴつ10セット （赤岡小学校）	夜須小学校 赤岡小学校
33	3	28	有限会社久保熱錬	香南市吉川町	筆育えんぴつ８セット	吉川小学校
34	3	28	株式会社あさの	香美市	筆育えんぴつ41セット （野市東小学校） 筆育えんぴつ108セット （野市小学校）	野市東小学校 野市小学校
35	3	29	株式会社Gakken	東京都	図書１冊	赤岡市民館
36	4	7	株式会社Gakken	東京都	図書３冊	赤岡市民館
37	4	9	高知学園短期大学	高知市	図書カード３万円分	野市幼稚園 教育・保育の充実のため
38	4	10	小松　當 （こまつ まさ）	香南市香我美町	図書１冊	香我美図書館
39	4	10	やまもと　さいみ	香南市香我美町	図書１冊	香我美図書館
40	4	10	やまもと　さいみ	香南市香我美町	図書１冊	野市図書館

No.	採納日		寄附者氏名	住所	物　品　名	目　　的
41	4	10	竹崎　順生 （たけざき　じゅんせい）	香南市野市町	図書３冊	野市図書館
42	4	10	匿名	香南市野市町	図書２冊	野市図書館
43	4	10	匿名	香南市野市町	図書２冊	野市図書館
44	4	20	上村　俊二 （かみむら　しゅんじ）	南国市	図書４冊	野市図書館
45	4	22	有限会社おもちゃのキャッツアイ	高知市	吹き出し・鯉のぼり （真鯉・緋鯉・子鯉） 手持ち鯉のぼり29本	吉川みどり保育所
46	4	24	梶元　佐代 （かじもと　さよ）	岡山県	図書９冊	野市図書館
47	4	26	武市　三枝 （たけち　みえ）	香南市野市町	図書１冊	野市図書館